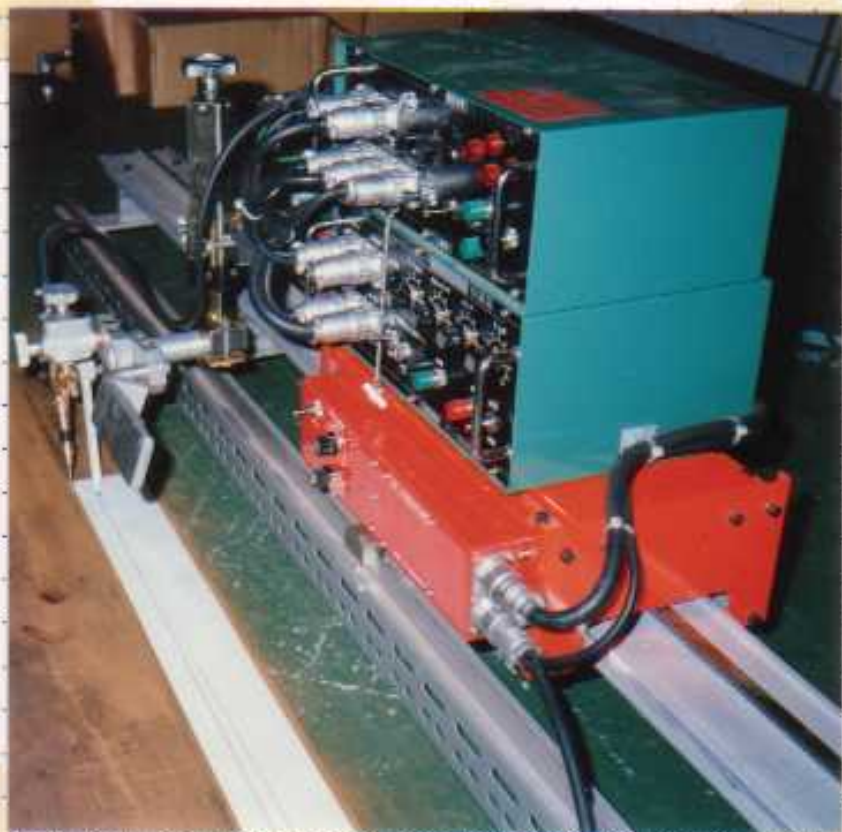


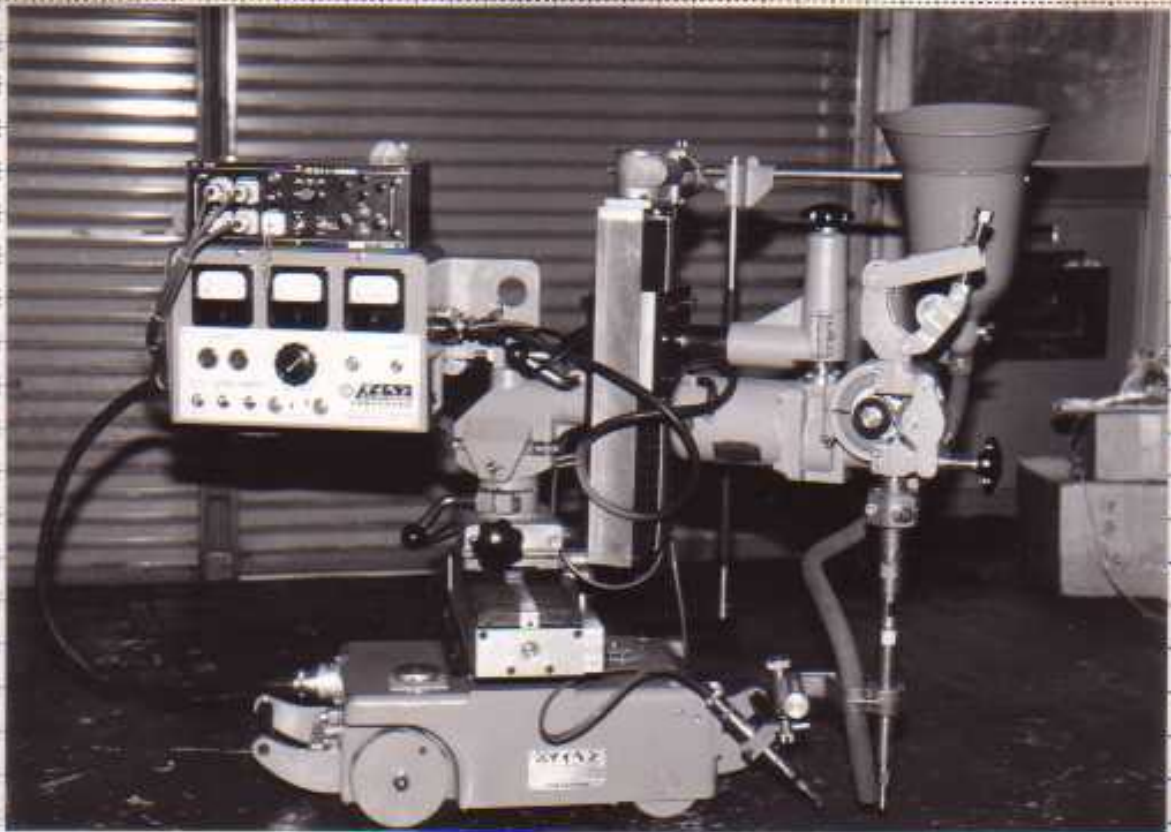
この写真は、倣いの性能を説明するため、薄板重ね試験材の倣い軌跡をペン書きさせたもので、倣いなしの軌跡と比較しています。



倣い無の状態、左右方向終点で一致するので誤差がわかります。又、上下方向も途中で試験材の沈みのため軌跡が途切れています。



倣い軌跡が、左右方向真直ぐに試験材と平行に上下方向線の太さが一定に、左右上下とも正確に滑らかに倣っている状況が良くわかります。



本機は、サブマージ溶接機（大衆製 SW-24）に
キロニーガイドNC10型を標準組込みしたものです。



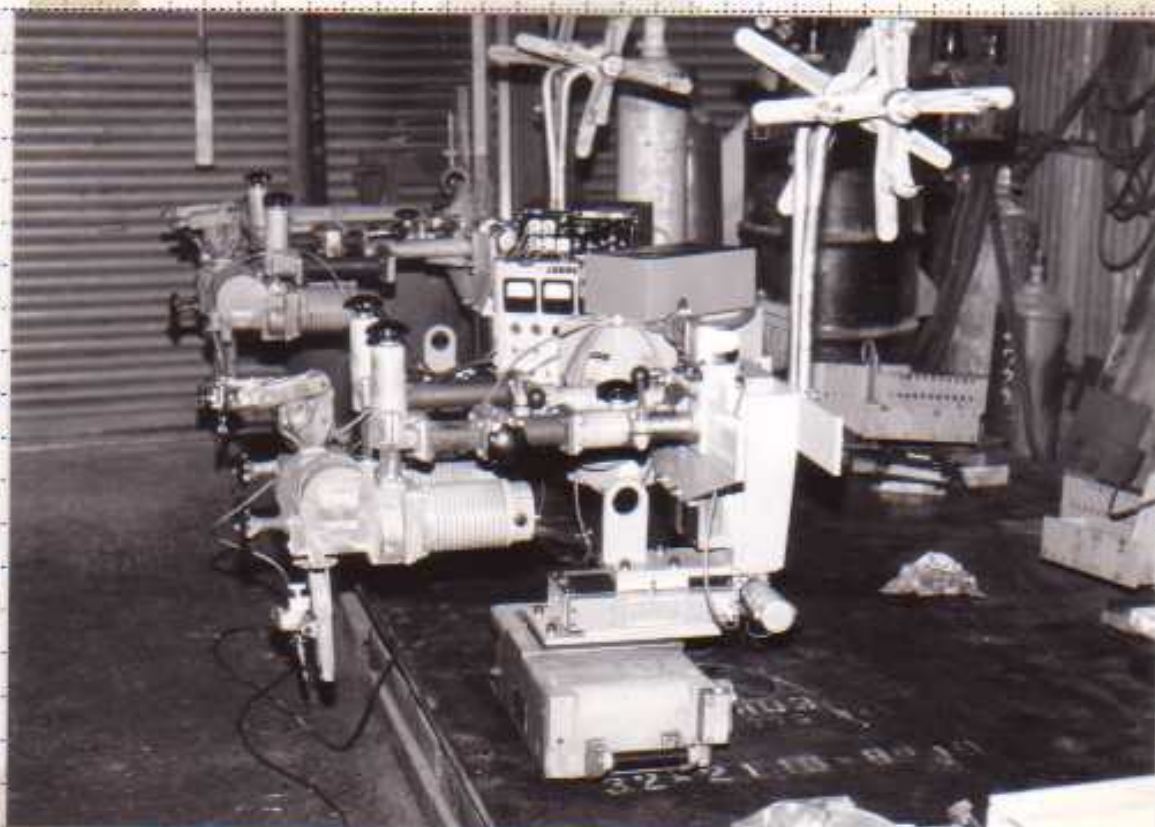
キロニーガイドを組み込んだサブマージ溶接機

SW-24を「アイビーム」の溶接に使用し

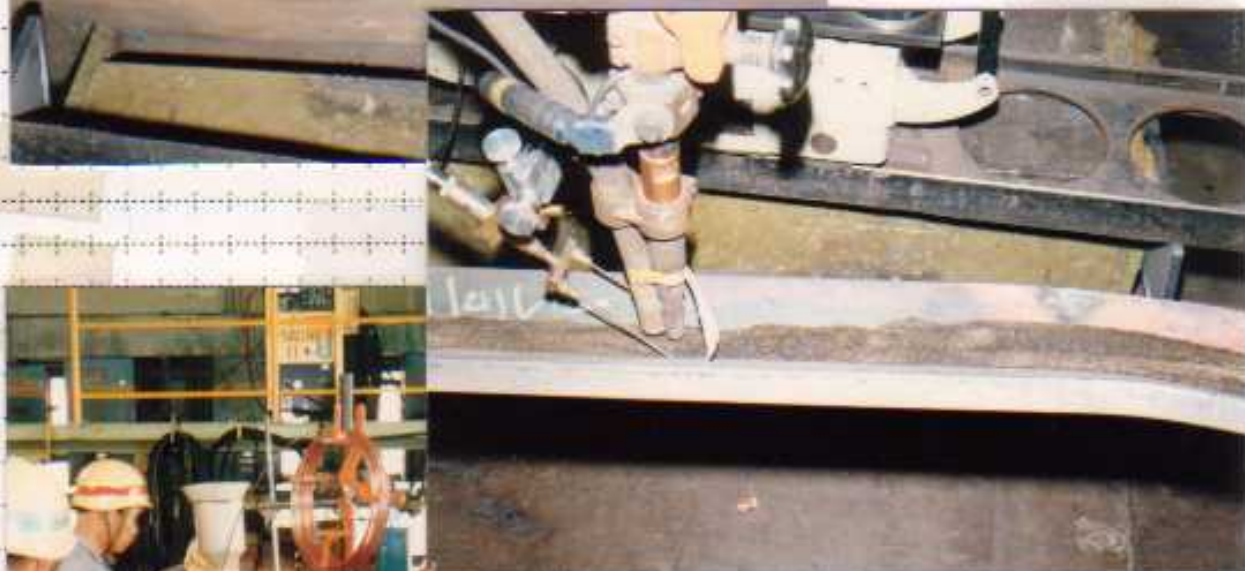
ている例です。

現場で做いの作動状況を確認しているところ

です。



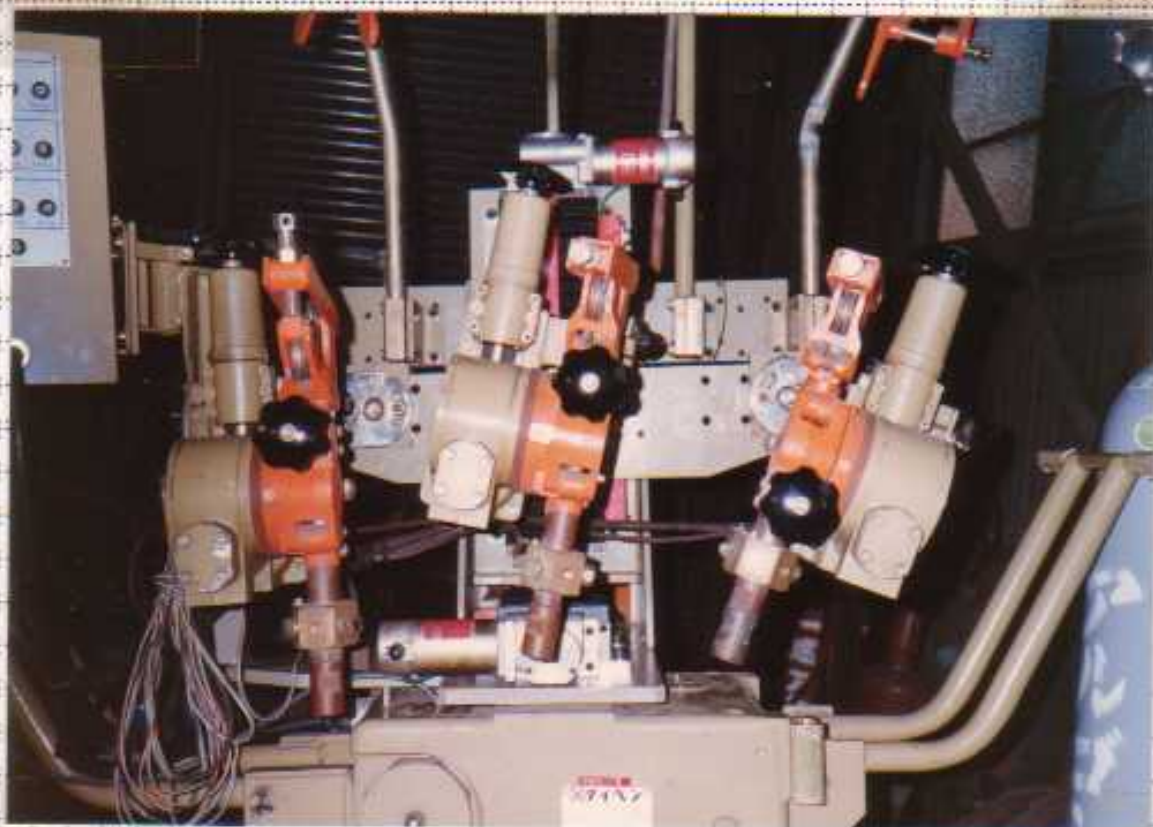
本機は、タンデムサブマージ溶接機 (SWT-24) に、キロニーガイドNC20型を、標準組込したものです。



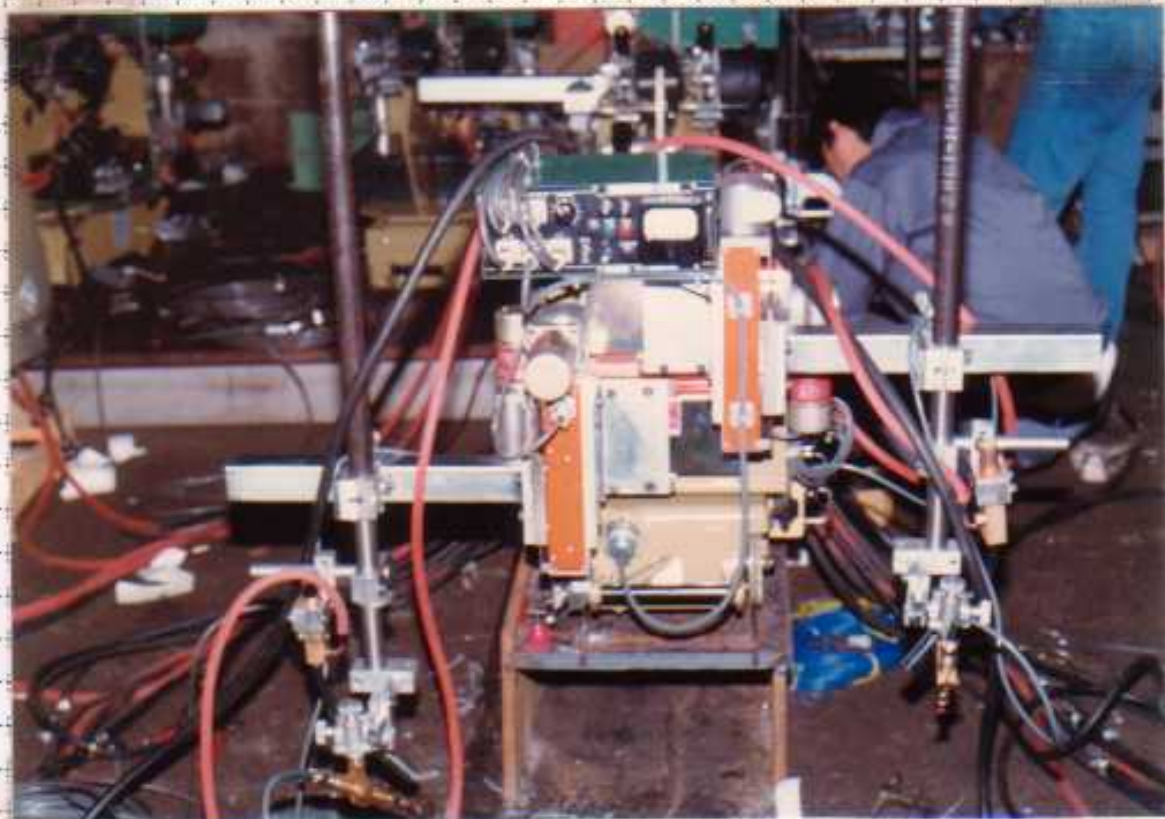
マニプレーター型式の長尺ブーム
 による倣い装置で、上下、左右、
 400mmまでの変化に追跡でき
 ます。写真は、！
 本機を、本州～四国間の橋桁の溶
 接に採用するための、予備実験し
 ているところです。
 関係工場でご採用いただき、写真
 のように変化の大きい箇所溶接
 のお役にたっています。



長尺ブームスライドを組込んだキロニーガイドサブマージ溶接機で、上下、左右400mmの追跡ナライが出来ます。

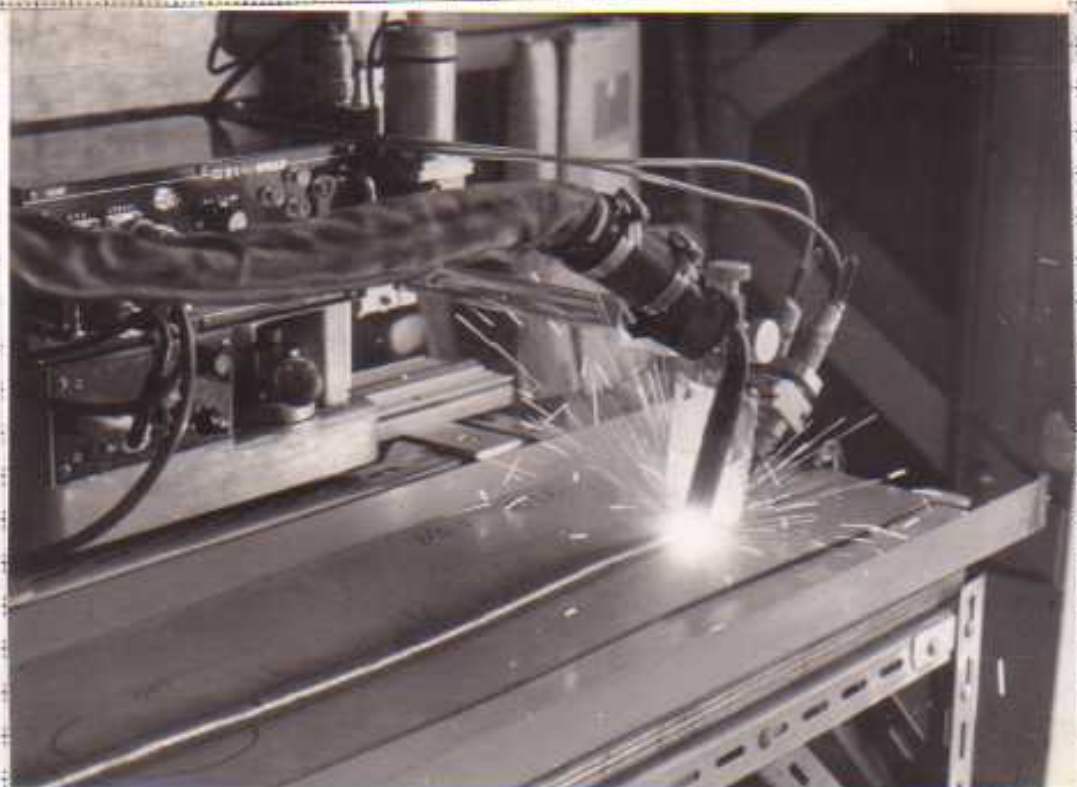


本機は、3電極サブマージ溶接機（大衆製）にキロニーガイドNC20型を標準組込みしている所の写真です。



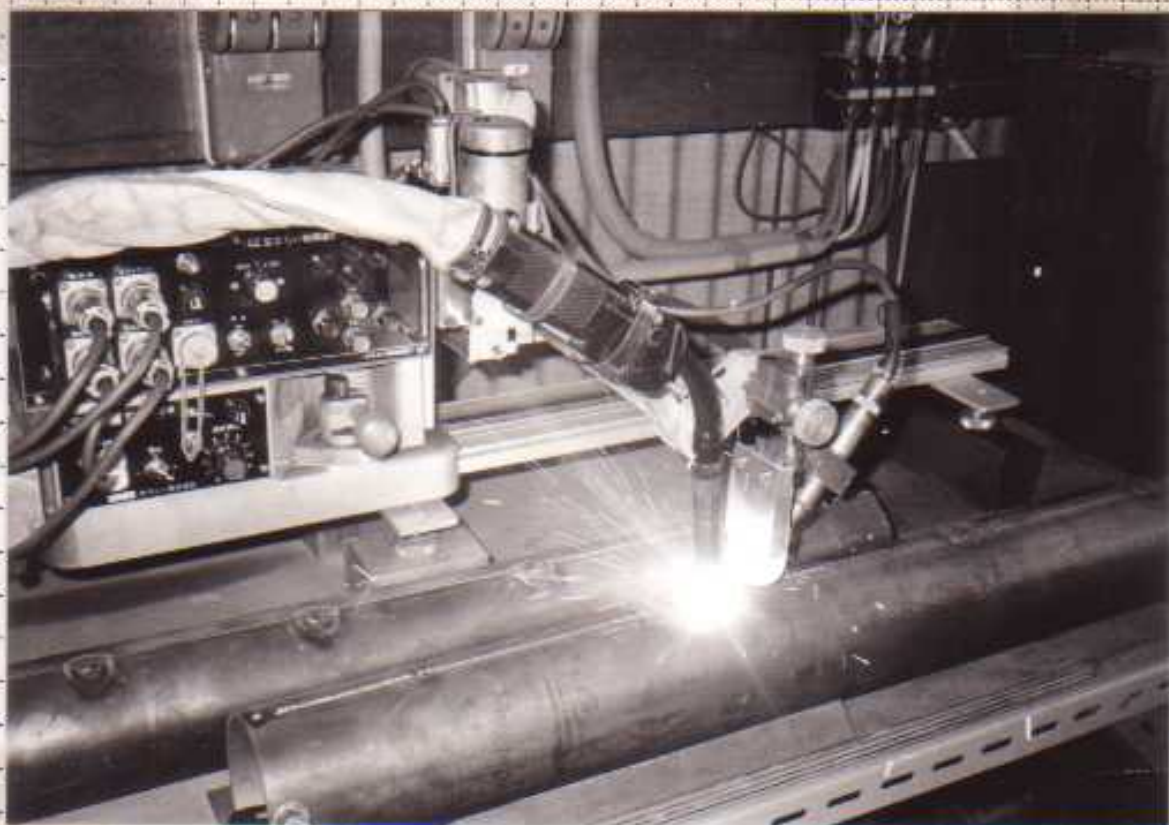
箱型のコーナー溶接を、2電極CO₂溶接で同時に溶接する自動溶接機です。

台車にはCR-64(大変型)を使用し、キロニーガイドはNC5型を2セット対称に組込んでいます。



コンテナ、屋根板の仮付のある溶接線を、溶接して
いる所です。

溶接歪による溶接線の狂いにも、仮付部にも、脱線
しないで、忠実にナライ溶接が来ています。

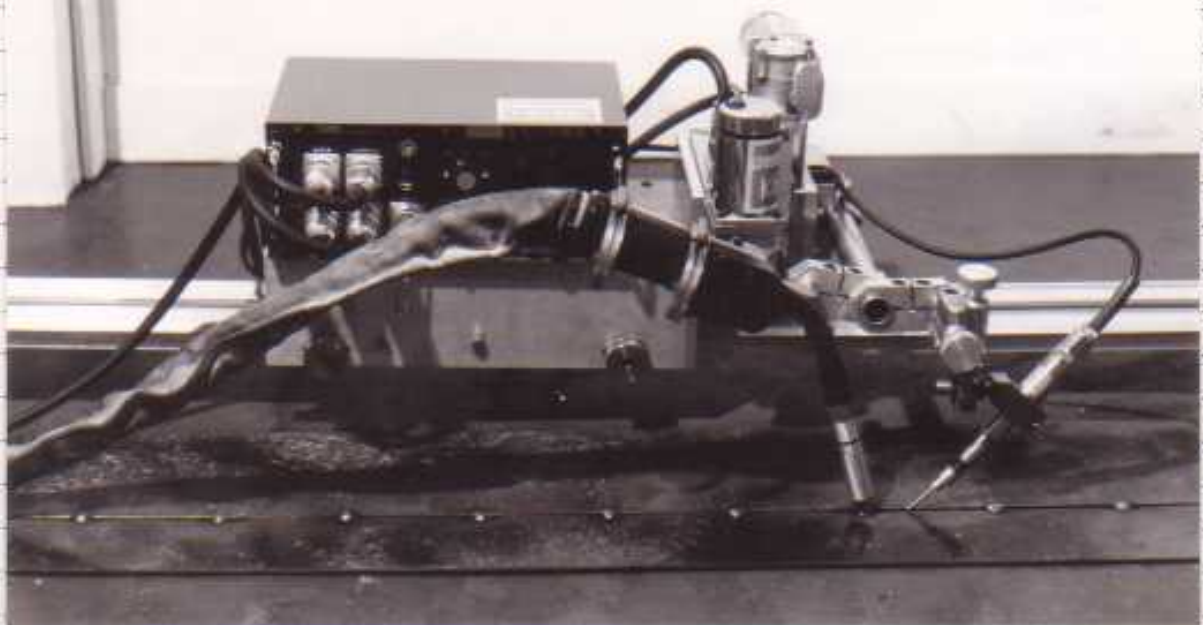


末太の鋼管小柱（電柱）の長手溶接は、上下方向
左右方向ネジレにより、ナライ溶接が必要です。
しかも、開先部には、仮付がありますので脱線し
易いので、脱線防止付、キロニーガイドを使用し
ています。

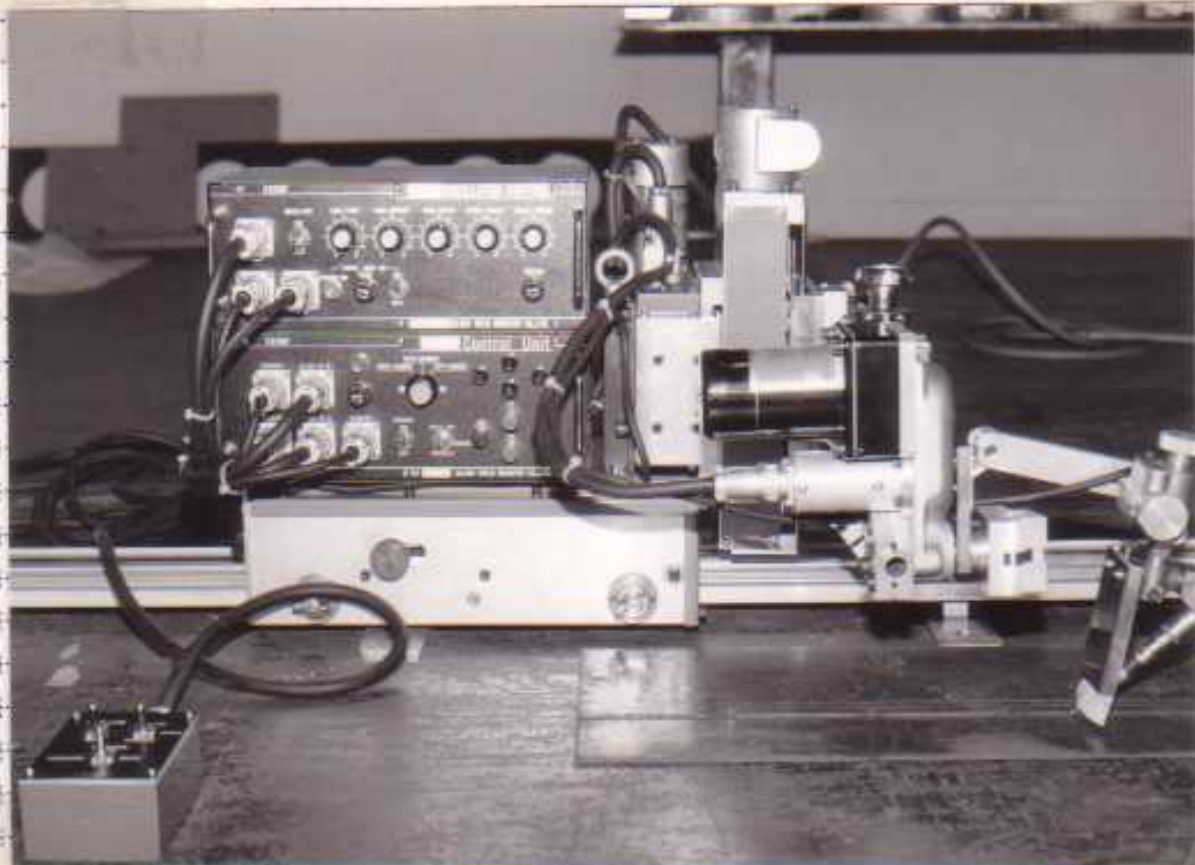


CR64（大衆製）台車に、ワイヤー送給機と
キロニーガイドNC5型を組み込んだもので、
溶接シーケンス制御を設けた本格的なナライ
付全自動溶接機です。

検知器2本で検知する脱線防止付ナライは、
万一脱線すると自動的に復帰する機能があり
ますので、完全に脱線を防ぐことができます。



自走台車に、キロニーガイドFNC2型を組み込んで、ナライ付、CO₂又は、MIG自動溶接機としたものです。オプションで、スタートボタンを押すと、自動的にアーク発生、台車走行して、終了点でLS又は、停止ボタン操作でアーククレーター処理し、トーチを自動引上、終了する制御を組み込むことができます。



自走台車に、キロニーガイドNC-2型と、キロニーオシレーターOF-15を組み込んだもので、溶接線をナライ追跡するとともに、オシレート溶接させることができます。更に、溶接シーケンスを組み込んで、全自動溶接機とすることができます。